

地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」九州の楽園 宮崎市号

ソラシドエアと宮崎県宮崎市が包括的連携協定を締結！

ソラシドエア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:高橋 洋)は、6 月 19 日(金)に、宮崎県宮崎市(市長:戸敷 正)と地域の発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。

宮崎市は、ソラシドエアが行っている機体活用プロジェクト『空で街と恋をする(通称:空恋プロジェクト)』のパートナー自治体として、2014 年 6 月から「九州の楽園 宮崎市号」の就航を開始しました。

宮崎市制 90 周年記念事業の一環として、『食、スポーツ、神話、花』をテーマに、機体には、神話(アマテラスオオミカミ)と太陽や海をメインに、宮崎市で採れる豊富な食材で彩ったロゴマークを描き、機内には宮崎市の観光情報パンフレットを設置するなど、全国に向けて宮崎市の PR を行いました。

また、ソラシドエアの飛行機に乗って宮崎にお越しいただいた方を対象に、特産品や記念品をプレゼントするおもてなし歓迎イベントを協同で開催するなど、相互に協力し宮崎市のテーマに合わせた魅力を発信してまいりました。

この度、「九州の楽園 宮崎市号」が約 1 年間のフライトを終えたことを契機に、ソラシドエアと宮崎市は、今後も、より一層相互に連携しながら、観光や地域産業、地域文化等に加え、航空文化の振興に努めるべく、包括的連携協定締結の運びとなりました。

ソラシドエアでは、今後も「九州・沖縄の翼」としてより一層地域の皆様との絆を深め、地域になくてはならないエアラインとして、地域振興の取り組みを行ってまいります。

以上



締結式の様子



機体活用プロジェクト“空恋”
「九州の楽園 宮崎市号」

スカイネットアジア航空株式会社

www.solaseedair.jp